

### お知らせ

9月より班会議再開予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により9月は従来のコンビニ払いの用紙をお送りします。

# 朝志和

### 発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部  
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37  
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059  
《発行人》朝志和支部教育宣伝部  
第196号 定価30円  
(機関紙代は組合費に含まれています)  
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

## GOGO 行動

# 現場の実態をつかむ

### 公共工事現場訪問 朝霞市職員も同行し

7月28日、午前9時30分支部事務所にて13人が集まり「GOGO行動(現場調査行動)」が行われました。  
今回は「朝霞市第一中学校体育館空調設備工事」の取材を報告します。



現場事務所で調査項目に沿って話を聞き

この工事は株式会社創設エンジニアリングが受注し、工期は5月14日から11月30日です。  
現場事務所2階で調査票に沿って話を聞きまし。社会保険の加入確認や標準見積書、下請契約書、緊急時連絡網など適正に管理されています。建退共について聞いてみると「手帳を持っていない人が多く、声掛けはしているが、辞退する人が多い」とのことでした。また、熱中症・コロナ対策について聞くと「朝礼で注意喚起し、業者間でお互い声掛けしてもらい、塩飴・自販機も設置しています。マスク装着の声掛けは行っていますが、この暑さなので強制できない状態」とのことでした。トイレや水道については、承諾ももらって学校のものを使用しているとのことでした。

た。休憩所は事務所下の1か所が狭いので、業者間でずらして休憩をとっているとの事でした。最後に建設キャリアアップシステムの状況を聞くと「会社内で進めていますが、下請け業者の登録状況はチェックしています」とのことでした。  
その後、現場調査となりました。屋内作業でしたが、作業場はやはり暑い。体育館には17台、隣り合わせの武道館にも7台の空調設備を設置するとの事でした。

### 支部目標達成に向け 仲間を守る拡大月間

9月1日、支部事務所にて14人が参加し、全県決起集会がWEB開催されました。感染防止に配慮し、埼玉土建の本部と全支部をWEBで繋いだ決起集会となりました。

決起集会は上田副委員長の司会で始まり、斉藤委員長から「新型コロナウイルス感染拡大により、救える命も救えない状況が発生しています。これは、政治のあり方が問われています。秋の拡大月間を通して政治を変える運動にいきましょう」とあいさつがありました。  
続いて各支部からの典型報告があり、最後に全

組合事務所に戻り参加者から感想を出し合い、相浦貸対部長の終了のあいさつで12時30分に終了しました。  
【宗岡 栗田伴春】



朝霞市第一体育館空調工事の現場



決意表明をする名雪組織部長=支部事務所にて

支部からの決意表明となりました。  
朝志和支部では名雪組織部長より「拡大月間の支部目標106人の達成と3年連続の組織実増へ向けて、仲間の生活と暮らしを守る拡大月間にします」と決意表明がありました。

## 前進

▼開催反対約60%の中で行われた東京オリンピック。金メダル27個・銀メダル14個・銅メダル17個の合計58個のメダル獲得で終わった。パラリンピックもこの勢いで獲得できるだろうか？反対しているもテレビを見ながら、選手を応援していたのは自分だけではないと思う。複雑な心境である▼8月19日新型コロナウイルス感染者が、全国で初めて2万5000人を超え、22府県で過去最多となった。政府は8月20日から9月12日まで発令中の「緊急事態宣言」6都府県に7府県を追加し、13都府県にし「まん延防止等重点措置」も10増やして16道県にした▼【緊急】を調べると【事が重大で至急を要する様子】となっている。3回も4回も宣言を出しながら、事の重大さとスピード感が伝わってこない▼政府・与党は野党が要求している臨時国会を速やかに開き、「戦後最大の災害」の直面に、今の法律にとられず与野党一丸となって、国民の命と暮らしを守る政策をして欲しい。菅首相。専門家の提言・説明責任が出来るなければ退陣ですよ。  
T・K

